

## 商品名 プラノプロフェン点眼液0.1%「わかもと」 添付文書情報

一般名	プラノプロフェン液	薬価	26.90
規格	0.1% 1mL	区分	
製造メーカー	わかもと製薬	販売メーカー	わかもと製薬
薬効	1. 神経系及び感覚器官用医薬品 13. 感覚器官用薬 131. 眼科用剤 1319. その他の眼科用剤		

### プラノプロフェン点眼液0.1%「わかもと」の用法・用量

通常、1回1～2滴を1日4回点眼する。なお、症状により適宜増減する。

### プラノプロフェン点眼液0.1%「わかもと」の効能・効果

外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法（眼瞼炎、結膜炎、角膜炎、強膜炎、上強膜炎、前眼部ブドウ膜炎、術後炎症の対症療法）。

### プラノプロフェン点眼液0.1%「わかもと」の副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

2. その他の副作用：

- [1] 過敏症：（頻度不明）発疹、蕁麻疹、接触皮膚炎。
- [2] 眼：（1～5%未満）眼刺激感、（0.1～1%未満）結膜充血、眼そう痒感、眼瞼炎、（頻度不明）びまん性表層角膜炎、眼瞼発赤・眼瞼腫脹、眼異物感、眼脂、結膜浮腫、流涙。
- [3] 呼吸器：（頻度不明）気道狭窄。

### プラノプロフェン点眼液0.1%「わかもと」の使用上の注意

#### 【禁忌】

本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者。

## 【重要な基本的注意】

本剤による治療は原因療法ではなく対症療法であることに留意すること。

## 【合併症・既往歴等のある患者】

1. 眼の感染による炎症のある患者：感染症を不顕性化するおそれがある。

## 【妊婦】

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること（動物実験（ラット：経口投与）で分娩遅延が認められている）。

## 【授乳婦】

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。

## 【小児等】

低出生体重児、新生児又は乳児を対象とした臨床試験は実施していない。

## 【適用上の注意】

1. 薬剤交付時の注意：患者に対し次の点に注意するよう指導すること。・ 薬液汚染防止のため、点眼のとき、容器の先端が直接目に触れないように注意すること。・ 患眼を開瞼して結膜嚢内に点眼し、1～5分間閉瞼して涙嚢部を圧迫させた後、開瞼すること。・ 他の点眼剤を併用する場合には、少なくとも5分以上間隔をあけてから点眼すること。・ 必ず添付の投薬袋に入れて保存すること。

## 【取扱い上の注意】

外箱開封後は、遮光して保存すること。

## 【保管上の注意】

室温保存。



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』